

共生社会実現 FORUM

プログラム

12:00	開 場
12:30	【開 会】
第 1 部	
12:35	【第 1 部・表彰】
▼	「心の輪を広げる体験作文」「障がい者週間のポスター」表彰
13:05	障がい福祉サービス事業所等への発注に貢献した企業表彰
第 2 部	
13:05	【第 2 部・共生社会の実現に向けた取組事例報告会】
▼	さがまち学生 Club 田園調布学園大学 関東学院大学 県立保健福祉大学
13:35	
休 憩	
13:45	【第 2 部・基調講演】 NPO法人ピープルデザイン研究所
▼	代表理事 須藤シンジ 氏
14:15	
【第 2 部・パネルディスカッション】	
14:15	ファシリテーター 和泉短期大学 児童福祉学科 教授 鈴木敏彦 氏
▼	
15:15	パネリスト NPO法人ピープルデザイン研究所 代表理事 須藤シンジ 氏
	NPO法人ぶかぶか 代表 高崎 明 氏 メンバー 六ツ見 光莉 氏
	さがまち学生 Club メンバー
第 3 部	
15:15	【第 3 部・パフォーマンス】
▼	●「NPO法人ぶかぶか」による演劇
15:55	●JAZZユニット「サファリパーク Duo」による演奏

基 調 講 演

NPO 法人ピープルデザイン研究所

代表理事 須藤シンジ 氏

“心のバリアフリー”をクリエイティブに実現する思想や方法として、「ピープルデザイン」という概念を提唱。様々なマイノリティーが当たり前に混ざり合う、ダイバーシティな社会の実現を目指す。モノづくり、コトづくり、障がい者のシゴトづくりを出発点に、渋谷区や川崎市などの行政と協働したマチづくりを推進している。近年は、国内外の教育機関と連携したヒトづくりに関する諸施策を加速させている。著書には「意識をデザインする仕事」がある。

パネルディスカッション

和泉短期大学 児童福祉学科 教授 鈴木敏彦 氏

社会福祉学を専門分野とし、障がい者虐待防止・障がい者差別解消・障がい者の意思決定支援のテーマに関する研究を行うとともに、共生社会の実現に向けて積極的に発言を行っている。また、障がい者が安心して豊かに過ごすことができるように、障がい者の視点に立ち、質の高い相談支援体制の整備等の促進に向けた機運の醸成に尽力している。

NPO 法人ぶかぶか 代表 高崎 明 氏

NPO 法人ぶかぶか理事長。神奈川県立特別支援学校の教諭を勤め、定年退職後の 2010 年 4 月「ぶかぶか」を設立。横浜市緑区霧が丘の商店街で、障がいのある人たちの就労支援の場として、カフェバー・カーやコミュニティ食堂、お惣菜屋などを運営。また、地域の人たちと演劇や合唱、陶芸などに取り組んで交流を深め、ブログやSNSなどを活用して「障がいのある人と一緒に生きていった方がいいよ」というメッセージを発信している。

パフォーマンス



NPO 法人ぶかぶか

ぶかぶかでは、地域の人たちとの関係を作るために、パン教室、運動会、演劇ワークショップ、アートワークショップなども実施しています。フォーラムでは、ぶかぶかで働く障がいのある人たちと地域の人たちがいっしょに劇中歌を披露します。

サファリパークDuo

知的障がいがある 19 歳の姉（通称：テナガザル）と中 3 の弟（通称：ミニボタ）による Jazz ユニット。見た目の可愛さ、腕前の確かさが聴衆を惹きつけます。tvk の朝のテーマソングを手掛けて毎週番組に出演し、FM 横浜でもドキュメンタリーが放送される等、注目が高まっています。



ロビー展示

- 障がい福祉サービス事業所による出展
- 次世代型福祉機器の展示
- みんなあつまれアート展示
- 「心の輪を広げる体験作文」「障がい者週間のポスター」表彰作品の展示 など

共生社会実現フォーラム
誰もが行動する社会へ

【FAX / 郵送】 参加申込書 平成30年 11月20日(火) 必着

ご記入のうえ送信、
または郵送してください。

ふりがな		ふりがな	
参加者氏名		団体名	
連絡先	電 話	配慮が必要な方は ○をして ください	点字資料
	F A X		ルビ資料
	メール		大きな字資料
			手話通訳
			要約筆記
			車いすスペース
その他、配慮が必要の方はご記入ください。（			

FAX: 045-210-8854

郵送

〒231-8588 神奈川県 横浜市 中区 日本大通1
福祉子どもみらい局 福祉部 共生社会推進課



HPからも申込可能です▶ <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/m8u/kyousei-forum.html>

お問い合わせ

福祉子どもみらい局福祉部共生社会推進課共生グループ 電話: 045-210-4961 FAX: 045-210-8854